



ドゲンジャーズ基金 第3回ひとり親家庭等の食支援を開催

ドゲンジャーズ基金（以下、「当基金」）は4月12日（日）佐賀県鳥栖市の商業施設「フレスポ鳥栖」内で第3回目のひとり親家庭等へ約3000食分のフードパントリーを実施しました。

フードパントリーとは、経済的に困難などの理由で食料の確保が難しい個人や世帯に対し、食料を無料で提供する活動です。当日は認定NPO団体とす市民活動ネットワークを通じて、既に受け取りが決定しているひとり親家庭等を支援しているNPO法人、こども食堂などに配布いたしました。

食料仕訳にはドゲンジャーズの「ヤマシロン」「ユズユズ」が参加し、学生ボランティアと一緒に食料の配布をお手伝いしてくれました。

■ 当日の様子①：支援団体へ食料の手渡しを実施



支援団体へ手渡し



支援団体へ手渡し



支援の間も子どもたちと交流

当日、当基金を活用して1階のウェルカムコートにて「ドゲンジャーズと遊ぼう」を開催。ジェスチャークイズやお絵描き伝言ゲーム、じゃんけん大会、そして「みんなで踊ろう♪ドゲン日和」などの企画で会場は大いに盛り上がりました。また、会場内で行ったドゲンジャーズ基金への募金活動では多くの方から温かいご支援を賜りました。

■ 当日の様子②：ヒーローイベントと募金活動



ステージでドゲンジャーズと遊ぼうを開催



学生ボランティアと一緒に募金活動を行いました



ヤマシロンとユズユズも募金活動をお手伝い



■ 今後の展望とご支援のお願い

ドゲンジャーズ基金は、2025年9月の設立以来、「誰でも、誰かのヒーローになれる」という信念のもと、ヒーローに会いに来れない子どもたちにも笑顔を届けることを目的に活動を続けております。今後も医療機関や関係各所と連携し、支援を必要とする子どもたちへ継続的な活動を届けてまいります。当基金の活動は、企業・個人の皆様からのご寄付によって支えられています。